

*小川誠治氏資料—石田五郎氏のファイル—

小川誠治氏はオーロラ観測では名をはせた有名な方で、天文の資料を収集している方でもある。その収集した資料をアーカイブ室に提供してくださるありがたい御仁である。その小川氏から提供され、アーカイブ室新聞第504号に「天文関係資料収集家から大量の資料届く！」(2011年6月23日)という記事を下記史料のリストを紹介した。今回は、その内の「観測所 パンフレット集 OG」とあるファイル(写真1)の紹介である。

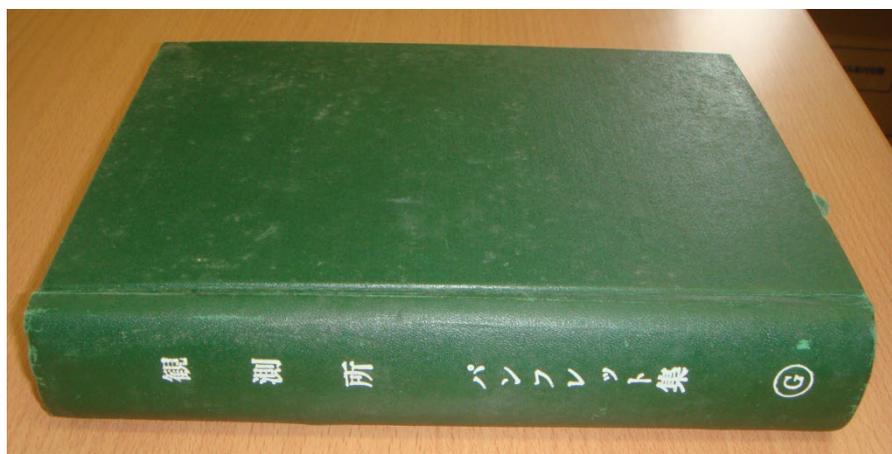


写真1 観測所 パンフレット集のファイル

このファイルに納められたパンフレット類のリストは、アーカイブ室新聞504号に載せてあるが、今回はその時とは独立にリストを作成した。ファイルの背表紙に丸の中にGという記号がある。これは東京天文台岡山天体物理観測所創設時から定年まで同観測所の大番頭のような存在であった「石田五郎」のサインのようなものである。しかし、実は観測所ではOGは使ってはおらず、○石と石の字を丸で囲ったものを張り紙の最後に書いていた。観測所を訪れる観測者への注意書きをあちこちに貼り、最後に○石と書いてあった。いたずらな筆者は、その石の字の後ろに「ころ」と書き添えた。

このファイルは自宅に置かれたものであるからOGと書かれたのであろう。石田五郎氏のご自身が五郎、長男が十郎、次男が三郎、そして三男には次郎と名前をつけると言われておられた。要するに「東海道五十三次」の五十三と家族を並べるのだと言われておられたが、三男には恵まれなかった。

このファイルを小川氏は古本屋で手に入れたそうである。石田五郎氏は大正13年(1924年)生まれで、68歳で亡くなられたと記憶している。氏の死後、たくさんの蔵書と一緒に古本屋に引き取られたのであろうが、このようなファイルが古本屋で入手できるということが驚きであった。このファイルは石田五郎氏が岡山天体物理観測所にお勤めであった際に

入手した同観測所のパンフレット、同関係者の論文の別刷り、ご本人の天文月報などへの寄稿の別刷などを製本したものである。綴じられているものは以下のものであり、その多くが岡山天体物理観測所の観測環境を守るために努力されたパンフレット類である。

観測所 パンフレット集 まるG のリスト

- 1) 岡山天体物理観測所 (開所記念) 昭和 35 年 10 月 19 日
- 2) 岡山天体物理観測所 見学のしおり 編者 東京天文台岡山天体物理観測所有志
発行 岡山天文博物館友の会
- 3) 岡山天体物理観測所 74 インチ望遠鏡ドームのカラー写真
- 4) 岡山天体物理観測所について という文書
- 5) 岡山天体物理観測所の望遠鏡について という文書
- 6) 岡山天文博物館 展示品の解説 岡山天文博物館設置委員会
- 7) 188cm 反射望遠鏡の据付けについて 石田五郎
鏑木・宮地両教授 還暦記念論文集 別刷 1963 年 5 月
- 8) 東京大学東京天文台岡山天体物理観測所 パンフレット 昭和 37 年 7 月
岡山天体物理観測所の観測環境保持について (特に水島工業地区の開発について)
- 9) Nikon 光友 No. 169 1965-1 ニコン製品を訪ねて・・・ (13)
東京天文台岡山天体物理観測所
- 10) 188cm 望遠鏡解剖 (1) 極軸 (2) 主筒 石田五郎 天文月報第 54 巻第 9~10 号 (1961 年 9~10 月) 別刷
- 11) 188cm 望遠鏡解剖 (3) QM と SM 石田五郎 天文月報第 55 巻第 1 号 (1962 年 1 月) 別刷
- 12) 188cm 望遠鏡解剖 (4) カセグレン分光器 石田五郎 天文月報第 55 巻第 4 号 (1962 年 4 月) 別刷
- 13) 188cm 望遠鏡解剖 (5) ニュートン観測 石田五郎 天文月報第 57 巻第 6 号 (1964 年 6 月) 別刷
- 14) 東京天文台報 第 14 巻第 3 冊 別刷 91cm 用光電受光器について 清水実・渡辺悦二 (昭和 42 年 11 月 6 日受理)
- 15) 東京天文台報 第 15 巻第 3 冊 別刷 91cm 望遠鏡用光電スキャン装置について 乗本祐慈・渡辺悦二・沖田喜一 (昭和 45 年 11 月 2 日受理)
- 16) 東京天文台報 第 15 巻第 4 冊 別刷 三色同時測光装置について 清水康広・乗本祐慈 (昭和 46 年 10 月 29 日受理)
- 17) 東京天文台報 第 14 巻第 3 冊 別刷 91cm 望遠鏡カセグレン分光器について 乗本祐慈 (昭和 42 年 11 月 6 日受理)
- 18) 東京天文台報 第 18 巻第 1 冊 別刷 188cm 望遠鏡クーデ分光器用積算露出計 渡辺悦二 (1976 年 10 月 19 日受理)
- 19) 東京天文台報 第 18 巻第 1 冊 別刷 岡山の望遠鏡のハルトマン検査 大沢清

- 輝・石田五郎 (昭和 51 年 9 月 30 日受理)
- 20) 東京天文台報 第 18 卷第 1 冊 別刷 カセグレイン反射望遠鏡の調整 山下泰正
(昭和 51 年 9 月 30 日受理)
- 21) 東京天文台報 第 13 卷第 3 冊 別刷 チューブセンシトメーターについて 清水
実・乗本祐慈、渡辺悦二 (昭和 39 年 2 月 12 日受理)
- 22) 東京天文台報 第 14 卷第 1 冊 別刷 天体分光写真乾板の超増感法について 市
村喜八郎・乗本祐慈 (昭和 40 年 12 月 17 日受理)
- 23) 東京天文台報 第 13 卷第 3 冊 別刷 岡山天体物理観測所における空気関数表
中桐正夫 (昭和 39 年 2 月 13 日受理)
- 24) 応用物理 第 39 卷第 9 号(1970) 抜刷 星の大気 大沢清輝
- 25) 光学ニュース 第 116 号(1971 年 8 月号) 別刷 天体の光学的観測 山下泰正
- 26) 東京大学東京天文台 岡山天体物理観測所 パンフレット 1967 年版
- 27) 工業都市と天文台 ―都市の光りは天文観測にどんな影響を与えるか― 東京大
学東京天文台 1966 年 8 月
- 28) 天文台と“光害”について 東京大学工学部 建築学科 教授 小木曾定彰(1981
年 5 月 24 日逝去) 1967 年 1 月 17 日
- 29) 岡山天体物理観測所の設置および環境保持に関する参考文書 東京大学東京天文
台 昭和 42 年 1 月
- 30) 工業都市と天文台 ―都市の光りは天文観測にどんな影響を与えるか― 東京大
学東京天文台 1967 年 2 月
- 31) 見学のしおり―42・4・27― 東京大学東京天文台 岡山天体物理観測所 {岡山県
浅口郡鴨方町}
- 32) 天文台の空を守ってください 文部省 総合研究班 東京大学東京天文台 協
力：岡山県、協力：広島県 昭和 42 年 10 月
- 33) 天文月報第 61 卷第 4 号(1968 年 4 月)別刷 岡山・きょうこのごろ 石田五郎
- 34) 岡山天体物理観測所のクーデ型太陽望遠鏡のカラー写真
- 35) クーデ型太陽望遠鏡 パンフレット 東京大学東京天文台 岡山天体物理観測所
1968
- 36) 岡山天体物理観測所 (東京大学東京天文台) パンフレット 1968 年版
- 37) 岡山天体物理観測所 (東京大学東京天文台) パンフレット 1960-1970
- 38) 東京天文台報 第 17 卷第 4 冊 別刷 広波長域分光計 清水実・西村史朗(昭和
50 年 11 月 8 日受理)：何の別刷か不明だが広波長域分光計のグラビア写真 (本文 361
頁参照とある)
- 39) 38) の本文：岡山の広波長域分光計 西村史朗 の別刷
- 40) フーリエ干渉分光計 (本文 7 ページ参照) とあるグラビア写真
- 41) 40) のフーリエ干渉分光計 田中済 の別刷

- 4 2) 岡山天体物理観測所の設置および環境保持に関する参考文書 東京大学東京天文台 昭和 46 年 10 月
- 4 3) 岡山天体物理観測所 パンフレット 1973 年版
- 4 4) 天体観測と人工灯火ー観測環境をまもって下さいー 東京大学東京天文台 昭和 48 年 10 月
- 4 5) Tokyo Astronomical Observatory Osawa, Mitaka City, Tokyo 英文パンフレット
- 4 6) 東京大学東京天文台 昭和 48 年(1973 年)パンフレット
- 4 7) 東京大学東京天文台 堂平観測所 1962 年 11 月 (開所式パンフレット)
- 4 8) 東京大学東京天文台堂平観測所 1978 年版パンフレット
- 4 9) 岡山天体物理観測所 (東京大学・東京天文台) 1977 年版パンフレット
天体物理観測所：とは で始まる観測条件を守るお願い文書が入っている。
- 5 0) 天文月報 1978 年第 71 巻第 7 冊 別刷ミラの伴星 山下泰正
- 5 1) 恒星のスペクトル
- 5 2) 岡山天体物理観測所 (東京大学・東京天文台) 1978 年版パンフレット
- 5 3) エクスカーション次第 (岡山天体物理観測所見学)
- 5 4) An Atlas of Comparison Spectra Hollow Cathode Tube 岡山天体物理観測所 野口猛 1966 年 12 月
- 5 5) 1 8 8 糰反射望遠鏡分光器便覧 (1964 年 4 月)
- 5 6) 岡山天体物理観測所データブック (1966 年 10 月)
- 5 7) 岡山天体物理観測所データブック (1978 年 10 月)
- 5 8) 他に綴じられていないもの：
1. 岡山天体物理観測所 1960ー1985 の 25 年を記念したパンフレット 鴨方町合併 30 周年、天文台開所 25 周年 の記念入場券が附いている
 2. 岡山天体物理観測所 1984 版 パンフレット

ここに綴られたものは、筆者の手元にも大かたはあるはずだが、これだけまとめるのは並大抵ではない。これらは今では貴重な資料、史料である。本来は「岡山天体物理観測所パンフレット集」として図書のようなところでまとめて製本されるべきものと思うが、誰かがやらなければ残ることはないであろう。筆者がアーカイブの仕事をはじめたこともあり、東京天文台の OB から、古い東京天文台のパンフレットなどが寄せられることもある、このようなことを言う筆者自身がこれらを系統的にまとめられていないのが実情である。筆者はアーカイブ室を立ち上げたのであるから、集まってくるこのようなパンフレット類は整理しておきたいと考えている。

この小川氏から提供されたファイルの中には、「鴨方町合併 30 周年、天文台開所 25 周年」の鴨方駅の記念入場券 (写真 2、3、4) など興味深いものがある。鴨方駅は当然ながら、東京天文台岡山天体物理観測所の最寄りの山陽本線の駅である。このような記念切手が発行されるほど、観測所の存在は鴨方の町にとっては大きな存在である。

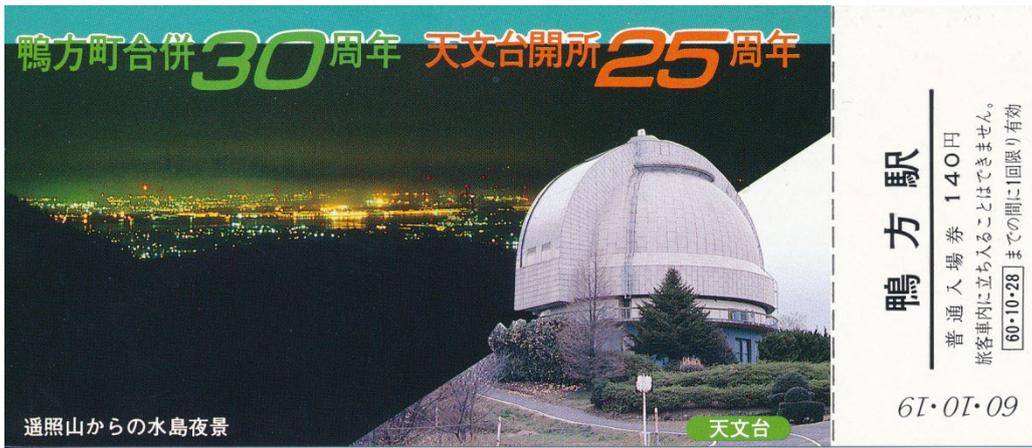


写真2 ドームの向こうには観測に邪魔な工業地帯の明かりがある

写真2の図柄はまさに、岡山天体物理観測所が近くに出来た水島工業地帯の明りに悩まされた証拠のような記念切符である。

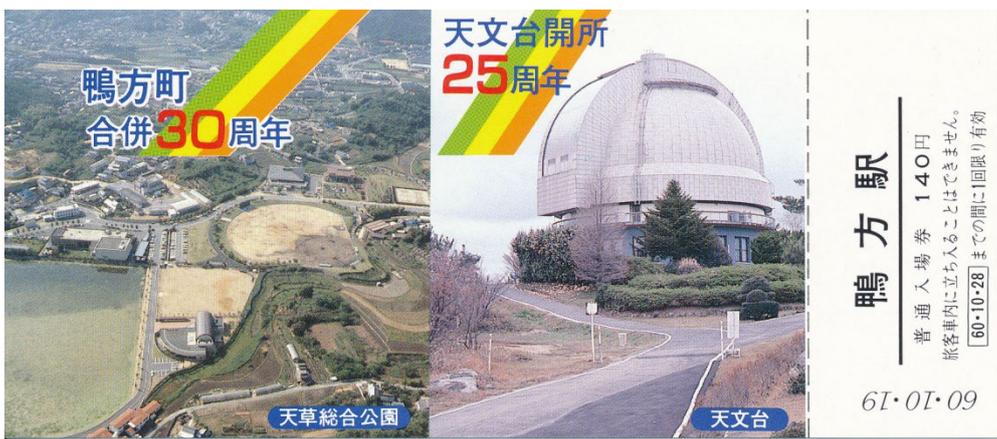


写真3 鴨方町の天草池が埋め立てられ総合運動公園が出来た



写真4 鴨方に漆塗りがあったとは！

石田五郎氏は、岡山天体物理観測所の建設工事から、定年までを観測所で過ごされた方

であった。そして筆者はハワイに建設した「すばる」の完成を見てちょうど定年と思って
いた。ここまでは石田さんのようでもあったが、定年が1年延長され、定年2年前にSolar-B
に呼ばれて帰国し、2006年の太陽観測衛星「ひので」打ち上げまで天文台に残ることにな
った。そしてオメオメと今だに国立天文台でアーカイブの仕事をしている。

思い返せば、筆者が中学生のころ、岡山県知事であった三木行治氏は天文台誘致を熱心
進めており新聞記事にもなって、誘致が成功した大きな記事を読んだ。その一方、三木知
事は岡山県南西部の高梁川の三角州である水島灘を埋め立て、当時の新産業都市の水島工
業コンビナートの建設を考えていた。そしてこの新産業都市の優等生として、この工業地
帯も大成功であった。しかし、この二つは相反する環境であり、岡山天体物路観測所は「光
害」との戦いを当初から強いられたのであった。この石田五郎氏の残したファイルは、そ
の苦闘の歴史をも物語っているものであった。パンフレットの相当数が観測環境保持のお
願いなのである（写真5）。

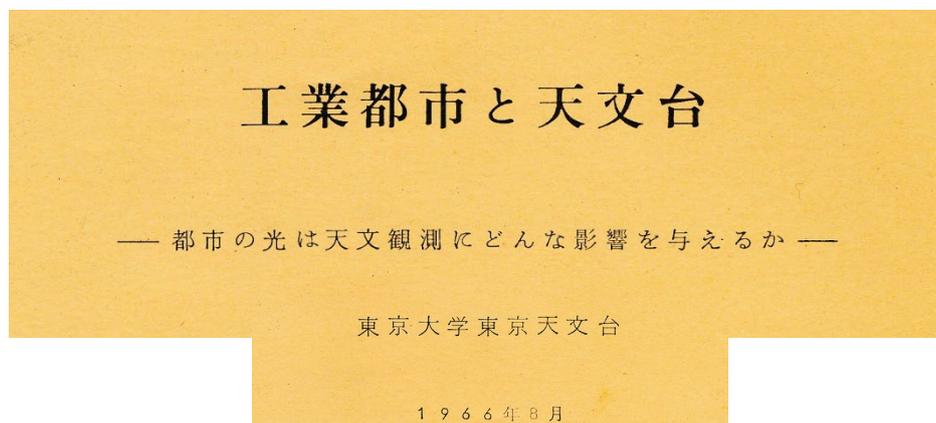


写真5 光害についてのパンフレット

写真6は、1年後の光害のパンフレットである。このように観測環境を守る運動は毎年
のように行っていた。

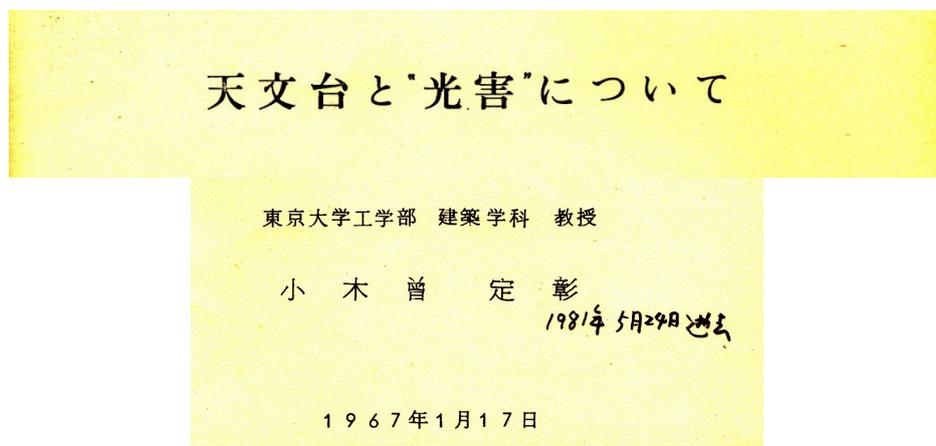


写真6 1年後の光害パンフレット

写真7は岡山天体物理観測所25周年記念パンフレットの表紙である。

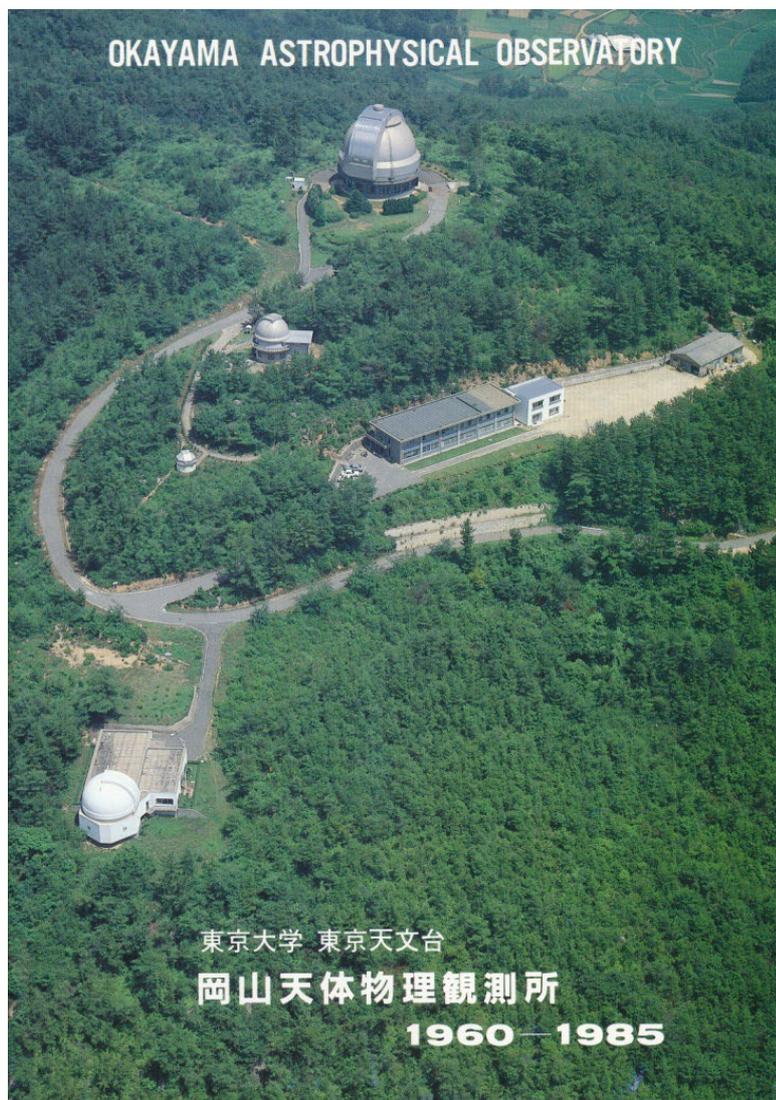


写真6 岡山天体物理観測所25周年記念パンフレット

筆者が、天文台人生のスタートを切った岡山天体物理観測所関係のパンフレットの綴りは懐かしく、感慨が深い。

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp